

長野大学紀要

第41卷第1号 (通巻第145号)

退職記念号

小高康正教授

京谷栄二教授

高橋進教授

長野大学

2019年7月

長野大学紀要

第41卷第1号 (通巻第145号)

退職記念号

小高康正教授

京谷栄二教授

高橋進教授

長野大学

2019年7月

目 次

〈論 文〉

- 多様な困難を抱える大学生を対象としたWellness Recovery Action Plan の試み
—受講後の感想の質的分析— …………… 片 山 優美子・森田 靖子・森 恵美 …… 1
- 限界集落において住民と多機関が一体化した農福連携
—地域の問題解決を図る「鈴ヶ沢モデル」— …………… 合 田 盛 人 …… 17
- 就労継続支援A型の制度的位置づけの変更が及ぼす影響と発展の方向性の検討
—二次分析とフォーカス・グループを併用した混合型研究からの示唆— …… 塩 津 博 康 …… 25
- 本学における「相談援助演習I」授業改善の取り組みと課題
—社会福祉基礎実習との関連に着目して—
……………鈴木 由美子・森 田 靖 子・白 砂 歩 …… 35
- 浅間山高山帯におけるツツジ科小低木の開花・結実フェノロジーと果実特性
—ガンコウラン・クロマメノキ・シラタマノキ・コケモモ— …… 高 橋 一 秋・高 橋 香 織 …… 49
- 小学生・大学生・大学教員が相互に学び合う学習プロセスの開発と評価
—東日本大震災後の海岸防災林再生をめざす「たねぷろじえくと」の事例—(その1)高 橋 一 秋 … 57
- 分光反射率分析に基づいた化粧と肌のCG再現
……………田 中 法 博・望 月 宏 祐 …… 65
- 福祉系大学における課程外学生のキャリア形成の現状
—A大学社会福祉学部生を例に— …………… 丹 野 傑 史・田 村 玄 太 …… 73

複合現実感技術における実シーン照明下の相互反射のCG再現
..... 望 月 宏 祐・田 中 法 博..... 79

本学における「社会福祉基礎実習」の取り組み
ー2018年度『社会福祉基礎実習報告集』からみた学生の学びー
..... 森 田 靖 子・片 山 優 美 子..... 87

〈研究ノート〉

農福連携を活用した福祉教育の現状と課題について
ー木島平村社会福祉協議会の取り組みからー 合 田 盛 人..... 99

長野大学紀要編集規程

(名称および発行)

第1条 本誌を「長野大学紀要」(以下「本紀要」という。)と称し、年4回発行することを原則とする。

(目的)

第2条 長野大学において教員が行っている研究および本学で実施された共同研究や受託研究の成果を学内外に紹介し、長野大学の教育・研究活動の活性化に寄与することを目的とする。

(編集委員会)

第3条 長野大学図書館運営委員会のもとに、長野大学紀要編集委員会(以下「編集委員会」という。)を置く。編集委員会委員長は図書館運営委員会委員長が兼ねる。

2 本紀要の原稿の募集・編集は編集委員会が行う。

(投稿資格)

第4条 投稿できる者は原則として本学の専任教員、名誉教授とする。ただし、本学の非常勤講師等も投稿することができる。

2 本学の教員と共同研究を行う者。

3 本学学生・研究生等は、投稿資格を有する教員等が共著者である場合は投稿を認める。

4 その他編集委員会が認めたもの。

(投稿原稿)

第5条 本紀要に掲載する原稿は他に未発表のものに限り、種類は次の各号に掲げるものとする。

(1) 論文

(2) 研究ノート

(3) 書評

(4) その他の編集委員会の認めたもの

(研究倫理の遵守)

第6条 本紀要に投稿する原稿は、長野大学研究倫理規程に則ったものであること。

(点検)

第7条 本紀要に掲載される論文等の水準を維持するために、編集委員会が点検を行う。場合によっては編集委員以外の者の意見を聞くことがある。

2 編集委員会は点検の結果に基づき、原稿の内容について執筆者に修正を求めることがある。

3 点検についての詳細は別に定める。

(掲載の可否)

第8条 編集委員会は点検結果に基づき、投稿原稿の掲載の可否を決定する。

(著作権)

第9条 本紀要に掲載された論文等の著作権の取り扱いは、以下のとおりとする。

(1) 著作権は著者に帰属する。

(2) 著者は著作物の複製権と公衆送信権の行使を大学に委託する。

(3) 本紀要に記載された論文の全部あるいは大部分を他の著作物に利用する場合には、その旨を編集委員会に申し出るとともに、出典を明記すること。また、一部分を利用する場合にも、文献あるいは図説の下に出典を明記すること。

(論文等のネットワーク上での公開)

第10条 本紀要に掲載された論文等は、原則として電子化し、長野大学ホームページ等を通じてネットワーク上に公開する。

2 公開を希望しない場合は、寄稿申込時に所定の手続きにより、公開を拒否することができる。

(配布)

第11条 発行された紀要は専任教員、客員教員、名誉教授および非常勤講師等へ配布する。

(抜刷)

第12条 執筆者には抜刷50部を配布する。ただし、50部をこえる分については執筆者がその費用を負担するものとする。

(執筆要領)

第13条 原稿は別に定める執筆要項にしたがうこととする。

(改廃)

第14条 この規程は改廃は、全学教授会の意見を聴き、学長が行う。

附則

本規程は平成29年4月1日から施行する。

編集委員会

委員長 塚瀬 進

委員 石川 義宗、佐藤 俊彦、高木 潤野

高橋 大輔、望月 宏祐

2019年7月31日 発行

長野大学紀要 第41巻第1号(通巻145号)

編集 長野大学紀要編集委員会

発行所 長野大学

長野県上田市下之郷658-1

TEL (0268)39-0005

印刷 中澤印刷株式会社

上田市住吉1-6

TEL (0268)22-1045

BULLETIN OF NAGANO UNIVERSITY

Vol. 41, No. 1 , July 2019

CONTENTS

Articles

- Attempt to Wellness Recovery Action Plan for university students of multiple difficulties.
The qualitative analysis of some feedback after classes
Yumiko KATAYAMA・Yasuko MORITA・Megumi MORI 1
- A Collaboration between Agricultural and Welfare that Residents and Multiple Institutions
became one in Marginal Village: the “Suzugasawa Model” to solve local problems
Morihiro GOUDA 17
- Examination of the influence of changing the institutional position of the Support for
Continuous Employment Scheme Type A and discussion about the direction of development
~ Implications from Mixed Methods Research combining Secondary Analysis and Focus Groups ~
Hiroyasu SHIOTSU 25
- Efforts and issues of "social work exercise I" class improvement in this University
- Examination by the social work field practicum -
Yumiko SUZUKI・Yasuko MORITA・Ayumi SHIRASUNA 35
- Flowering and fruiting phenology and fruit characteristics of ericaceous dwarf shrubs
in an alpine zone of Mt. Asama
-*Empetrum nigrum* var. *japonicum*, *Vaccinium uliginosum* var. *japonicum*,
Gaultheria pyroloides, and *Vaccinium vitis-idaea* -
Kazuaki TAKAHASHI・Kaori TAKAHASHI 49

Development and Evaluation of Process for Learning among Elementary School Students, University Students, and a University Teacher - A Case Study of the TANE-Project for Seaside Protection Forest Regeneration after the Great East Japan Earthquake Disaster - (Part 1) Kazuaki TAKAKASHI	57
CG Reproduction of Makeup and Skin Based on Spectral Reflectance Analysis Norihiro TANAKA • Kosuke MOCHIZUKI	65
Present Situation of Career Development of Students without Qualification Intention at A University of Social Welfare Takahito TANNO • Genta TAMURA	73
A CG Reproduction of Interreflection in Real Scene Illumination for Mixed Reality Technique Kosuke MOCHIZUKI • Norihiro TANAKA	79
Efforts of " The Social Work Field Practicum" in this university-Learning of students from 2018 "The Social Work Field Practicum Reports" Yasuko MORITA • Yumiko KATAYAMA	87
Research Notes	
About the present conditions and problems of Welfare education utilizing “The Collaboration between Agriculture and Social Welfare” —From the Initiative of Kijimadaira Village Social Welfare Council— Morihito GOUDA	99

